

「伊勢市こども計画」(案) パブリックコメント結果の報告及び対応について

1 パブリックコメント実施の概要

(1) 意見募集方法

市公報、広報いせ、市ホームページ、市行政チャンネル文字放送、市公式 LINE

(2) 縦覧場所 (40 箇所)

- ・ 市役所 (本館 1 階市民ホール、子育て応援課、保育課、総務課)
- ・ 各総合支所生活福祉課、各支所、教育総務課 (小俣総合支所)
- ・ 各市立幼稚園、各市立保育所 (園)、認定こども園
- ・ 各子育て支援センター
- ・ 各市立図書館、各生涯学習センター
- ・ いせ市民活動センター

(3) 意見提出の対象者

市内に在住、通勤又は通学している方など

(4) 意見募集の期間

令和 6 年 12 月 16 日から令和 7 年 1 月 15 日まで

(5) 意見募集の結果

意見数 8 人 (15 件)

- ・ 窓口提出 2 人 (2 件)
- ・ オンラインフォーム 6 人 (13 件)

(6) 意見内容及び市の考え方

No.	意見対象 箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の 有無
1	【第 4 章】 I 妊産婦 への支援	「妊産婦の健康管理・健康づくり」に関連して、伊勢市初回産科受診費助成事業を妊婦健診 15 回目以降の負担分にも適用してほしい。	県内統一で妊婦健康診査の回数を 14 回と決定しております。いただいたご意見も参考に、今後も母子保健サービスの向上に努めてまいります。	43	無

No.	意見対象 箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の 有無
2	【第4章】 Ⅱ 乳幼児 期の支援	母親のマイナンバーカードを利用してスマホやパソコンから出生届とその他諸々の子供の手続きを完了できるようにして欲しいです。オンライン手続きを可能にするまでには時間がかかるというのであれば、出生届の提出は14日以内という来庁期限を少なくとも1ヶ月くらいまで延長してはどうでしょうか。	児童手当などはオンライン申請が可能であり、出生届のオンライン手続きについては、令和8年度を目途に実施できるよう国の方で対応が進められております。 なお、出生届の届出期間については、戸籍法により定められておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	—	無
3		「経済的負担軽減の支援」に関連して、介護用品支給事業（おむつ利用券の支給）の乳幼児版を作ってほしい。	いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	49	無
4		伊勢市が保育サービスの充実を目指し、こどもを真ん中に据える施策を目指すなら、保育サービスを利用するためのお母さんが何時間1ヶ月に働いているかという線引きを変えることも必要なのではないかと。	保育サービスは、保護者の就労だけでなく、疾病や家族の介護、妊娠中や出産後間がない時など、子ども・子育て支援法に定められており、各家庭の事情に応じて利用できるようになっていきます。	—	無
5		上の子が小学生にあがるときに、市の子育て支援と急に距離ができたのを感じ、相談先がわからなく入学時不安に感じた。	幼稚園・保育所・認定こども園が市内の各学校等と連携し、全ての児童の就学前後に必要な支援体制を構築するよう努めてまいります。	—	無
6	【第4章】 Ⅲ 学童 期・思春 期の支援	様々な大人（親以外の）と触れ合う場面は必要になってくると思うので、伊勢市ならではのお木曳は、子どもは学校を休んでも参加OKや、教師たちもぜひ、地域の方々と交流してほしい。	現在、「お木曳」への参加は「出席扱い」としており、地域の方との交流を通じた地域学習等に引き続き取り組んでまいります。	—	無

No.	意見対象 箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の 有無
7		不登校時の学びの保証として金銭的に支援があるとありがたい。	不登校児童生徒の総合的な支援につきましては、計画案の52ページに記載しております。また、県では、フリースクールを利用している世帯のうち、補助要件を満たす世帯に、利用料の一部補助を実施しております。	—	無
8		学校教育の充実「地域・関係機関と学校の連携強化」について、コミュニティ・スクール(CS)を市内の全中学校へ、また市内小学校にもCSを導入してほしい。	小・中学校に順次導入を進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	52	無
9		社会教育委員に、CSコーディネーターや学校運営協議会の代表者が任命されていないなど、地域・学校間の連携に向けた社会教育施策が行われづらい状況にあります。地域・関係機関と学校の連携強化のため、市教育委員会担当課に促していただきたい。	社会教育委員には、学校教育や社会教育の関係者、学識経験者などを委嘱しております。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	—	無
10		子供の安心安全のため、市内の小学校に登下校の記録機能を現在の校支援に追加してほしい。	現在、市内小学校では校務支援システムを導入しており、いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	—	無
11		小学校施設の環境整備について、老朽化した体育館から環境に良い体育館へ、各教室を木の床からクッションシートへ、グラウンドも人工芝へ改善をお願いします。	いただいたご意見を参考に、今後も教育環境の整備・充実に努めてまいります。	—	無
12	【第4章】 Ⅲ 学童期・思春期の支援	小学校中学校の一貫校の導入をお願いします。	小中一貫校の導入に関しましては、先行事例などの研究を進めているところですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	—	無

No.	意見対象 箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の 有無
13	【第4章】 Ⅴ 妊娠期 から青年 期を通し ての支援	インフルエンザワクチン 等の小児の自費ワクチンの 助成をして欲しい。	小児のインフルエンザワクチ ンは、予防接種法に規定されて いないため任意接種となり、全 額自己負担をいただいております。 ご意見については今後の参 考にさせていただきます。	－	無
14		他の自治体のように、給 食費無料や高校生まで医療 費無料とやってほしい。	給食費やこども医療費の無償 化につきましては、将来にわた る制度の継続が求められるた め、今後の国等の動向等を注視 してまいります。	－	無
15		給食費の無償化をしてほ しい。			